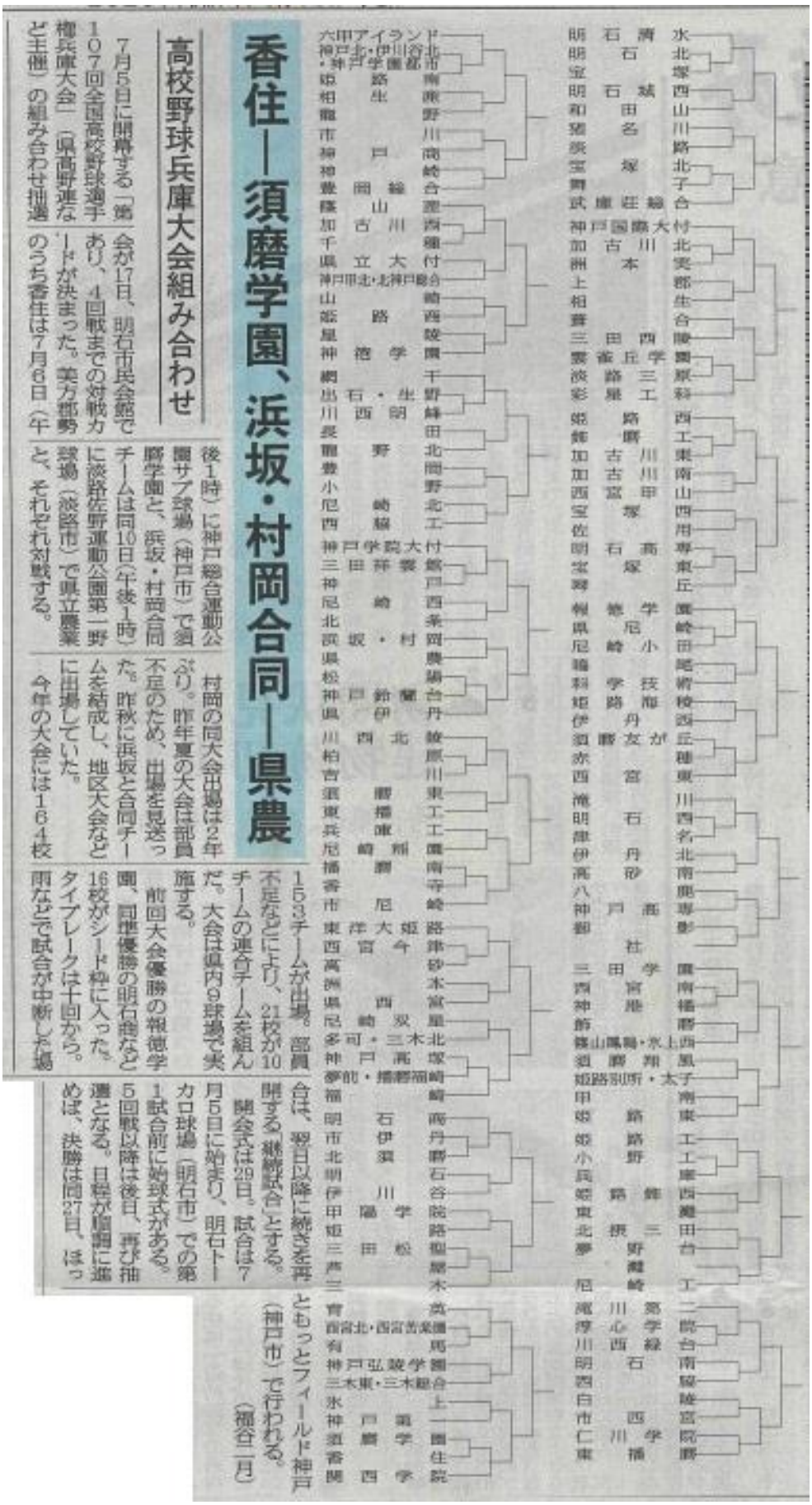
令和7年6月18日（水）　日本海新聞



香住―須磨学園、浜坂・村岡合同―県農

高校野球兵庫大会組み合わせ

7月5日に開幕する「第107回全国高校野球選手権兵庫大会」（県高野連など主催）の組み合わせ抽選会が17日、明石市民会館であり、4回戦までの対戦カードが決まった。美方郡勢のうち香住は7月6日（午後1時）に神戸総合運動公園サブ球場（神戸市）で須磨学園と、浜坂・村岡合同チームは同10日（午後1時）に淡路佐野運動公園第一野球場（淡路市）で県立農業と、それぞれ対戦する。

村岡の同大会出場は2年ぶり。昨年夏の大会は部員不足のため、出場を見送った。昨秋に浜坂と合同チームを結成し、地区大会などに出場していた。

今年の大会には164校153チームが出場。部員不足などにより、21校が10チームの連合チームを組んだ。大会は県内9球場で実施する。

前回大会優勝の報徳学園、同準優勝の明石商など16校がシード枠に入った。タイブレークは十回から。雨などで試合が中断した場合は、翌日以降に続きを再開する「継続試合」とする。

開会式は29日。試合は7月5日に始まり、明石トーカロ球場（明石市）での第1試合前に始球式がある。5回戦以降は後日、再び抽選となる。日程が順調に進めば、決勝は同27日、ほっともっとフィールド神戸（神戸市）で行われる。

（福谷一月）